

東北各県教育委員会教育長 様
各教育事務所長 様
各市町村教育委員会教育長 様
各 学 校 長 様
各音楽教育関係者 様

令和7年8月吉日

東北音楽教育研究会 会長 山内 尚
福島県音楽教育研究会 会長 大内 伸一

令和7年度 第73回東北音楽教育研究大会 福島大会【二次案内】

残夏の候、皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

令和3年の中央教育審議会答申では、「令和の日本型学校教育」の構築を目指して、全ての子どもたちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させることを求めています。これまでも私たちは、音楽科教育において児童生徒の主体性や一人一人の学びを大切に、「感性を働かせて、他者と協働」しながら、音楽表現を生み出したり音楽を聴いてそのよさや美しさなどを見いだしたりすることができるよう、授業実践を行ってきました。このような中、本研究会では、他者と関わり合いながら音楽活動に親しむとともに、題材を通して身に付けるべき資質・能力を育成するために、題材の指導内容を明確にし、評価の場面や方法を工夫して、学習の過程や成果を評価し指導の改善に取り組んでまいりました。このような取組から、学習評価を行うにあたり、「主体的に学習に取り組む態度」については「何を評価するか」が明確になっていない点が課題として浮き彫りになりました。

これらを踏まえ、本大会では、意欲的に学習に取り組む姿自体を評価するのではなく、「知識及び技能」や「思考力、判断力、表現力等」を身に付けることに向けた粘り強い取組を「主体性」と捉え、「知識・技能」や「思考力、判断力、表現力等」につながる指導内容を明確にしたうえで的確に評価し、その評価を指導に生かし、児童生徒の学習改善や教師の指導改善を目指していきたく考えました。小・中・高あわせて11分科会を設定し、授業における取組や成功事例、課題解決のアイデアを共有し、音楽科教育の未来を築くための協力と連携を深める機会とすべく準備を進めてまいりました。ぜひ、児童生徒の学びがより充実したものとなるよう、皆様のご参加をお待ちしております。

大会主題「かがやく瞳・きらめく音・ときめく心をはぐくむ音楽の学びを求めて」

～音楽科授業において「主体的に学習に取り組む態度」をどう評価するか～

1 開催期日 令和7年11月7日（金）

2 会 場 【小学校授業・分科会】 福島市立福島第二小学校
【中学校授業・分科会】 福島市立福島第三中学校
【高等学校授業・研究協議等】 福島県立福島高等学校・ふくしん夢の音楽堂（小ホール）
【全 体 会】 ふくしん夢の音楽堂（大ホール）

3 主 催 東北音楽教育研究会 福島県音楽教育研究会

4 共 催 福島市教育委員会 川俣町教育委員会

5 後 援 全日本音楽教育研究会 福島県教育委員会
東北各県教育委員会（青森・岩手・秋田・宮城・山形）
福島県小学校教育研究会 福島県中学校教育研究会
福島県小学校長会 福島県中学校長会
福島地区小・中学校長会協議会 福島県高等学校長協会
伊達市教育委員会 国見町教育委員会
桑折町教育委員会 二本松市教育委員会
本宮市教育委員会 大玉村教育委員会
日本教育公務員弘済会福島支部

6 公開授業

校種	番号	領域・分野	題材名・主な教材名	学年	授業者	指導・助言者
小学校	①	音楽づくり	いろいろながっきの音をさがそう 「がっきでおはなし」	2年	福島大学附属小学校 教諭 大槻 祐介	福島大学人間発達文化学類 非常勤講師 小川 裕
	②	歌唱	曲想の変化を感じ取ろう 「夢の世界を」	5年	福島市立瀬上小学校 教諭 吉成 仁	福島県教育庁義務教育課 指導主事 白岩 聡子
	③	鑑賞	詩と音楽の関わりを味わおう 「花」	6年	福島市立庭塚小学校 教諭 村上 有香	伊達市立梁川小学校 教頭 梅宮 真理
	④	歌唱	思いを音楽で表そう 「赤いやねの家」	4年	福島市立福島第二小学校 教諭 遠藤 香織	川俣町教育委員会学校教育課 指導主事 高橋 正之
	⑤	音楽づくり	日本の音楽でつながろう 「さくらさくら」	4年	福島大学附属小学校 教諭 山崎 真夕	川俣町立川俣小学校 校長 佐々木 信晴
	⑥	音楽づくり	和音の響きの移り変わりを感じ取ろう 「静かにねむれ」	5年	福島市立松陵義務教育学校 教諭 佐々木 愛	福島県教育センター 指導主事 岡村 武
中学校	⑦	鑑賞	日本の伝統音楽の特徴を理解し、よさ や美しさを味わおう 「越天楽」	1年	福島市立福島第三中学校 教諭 鬼塚 麻紀	二本松市教育委員会学校教育課 主幹兼管理係長 遠藤 康成
	⑧	歌唱	曲種の特徴をとらえ、曲想を生かして 歌唱表現を工夫しよう 「サンタルチア」	2年	福島市立福島第一中学校 教諭 矢内 香奈子	県北教育事務所学校教育課 指導主事 信夫 知彰
	⑨	創作	ふるさとへの思いをもって音楽を味 わい表現しよう 「ブルタバ」	3年	福島市立飯野中学校 教諭 瀧 薫	福島県教育センター 指導主事 鈴木 敦
	⑩	創作	言葉の語感を生かしたリズムアンサン ブルをつくろう 「くいしんぼうのラップ」	1年	福島市立平野中学校 教諭 菅野 優子	福島市立松陵義務教育学校 副校長 蓮實 修一
高等学校	⑪	歌唱	詩と音楽の関わりに注目し、詩の心情を 歌で表現してみよう 「Caro mio ben」	1年	福島県立福島高等学校 教諭 竹田 朗子	福島県教育庁高校教育課 指導主事 深田 裕子

7 日 程

◆ 午前の部

【小学校】 福島市立福島第二小学校

8:15	8:30	8:45	9:00	9:45	10:00	10:45	11:00	12:20	13:30
受付	音楽 集会	移動	公開授業Ⅰ ①②③	移動	公開授業Ⅱ ④⑤⑥	移動	分科会	昼食 移動	

【中学校】 福島市立福島第三中学校

8:30	8:50	9:40	9:55	10:45	11:00	12:20	13:30
受付	公開授業Ⅰ ⑦⑧	移動	公開授業Ⅱ ⑨⑩	移動	分科会	昼食 移動	

【高等学校】 福島県立福島高等学校・ふくしん夢の音楽堂（小ホール）

9:00	9:40	10:30	11:20	11:50	12:00	12:45	13:30
受付	公開授業 ⑪	移動	研究発表	休憩	分科会	昼食	

◆ 午後の部

13:30	13:45	14:15	14:30	15:30	15:40	16:30	16:45
開会 行事	講評	休憩	研究演奏	休憩	記念講演	閉会 行事	

8 宿 泊

事務局からの宿泊の斡旋は行いません

9 レセプション

レセプションは行いません

10 昼 食

当日の昼食の取り扱いはございません。会場周辺の飲食施設等をご利用ください。なお昼食持参の場合は、音楽堂隣の「福島市働く婦人の家」「福島市勤労青少年ホーム」をご利用いただけます。詳細は当日ご案内します。

11 全体講師

講話「学習指導要領の趣旨を踏まえた音楽科における指導と評価」

文部科学省初等中等教育局 教育課程課 教科調査官

文化庁 参事官（芸術文化担当）付 教科調査官

国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官 河合 紳和 先生

12 研究演奏

「古閑裕而のまち・ふるさとへの誇り ふくしまっ子シンフォニー」

【演奏曲】 古閑裕而メドレー、長崎の鐘 ほか

【演奏団体】 福島市立福島第二小学校 合唱部

福島市立北信中学校 合唱部

福島大学附属中学校 音楽部

福島県立橘高等学校 管弦楽部／合唱団

13 記念講演

お話と演奏「わがふるさと 福島を想う」

テノール歌手 樋口 達哉 氏

【樋口達哉氏 プロフィール】



福島県出身。武蔵野音楽大学卒業および同大学院修了後に渡伊。リクルート・スカラシップ獲得。E.カルソー国際声楽コンクール最優秀賞等、受賞歴多数。1998年、ハンガリー国立歌劇場《ラ・ボエーム》でヨーロッパデビューを果たし、1999年にはミラノ・スカラ座に出演。その後、メトロポリタン歌劇場管弦楽団、モンテカルロフィルハーモニー交響楽団、キューバ国立交響楽団、オマーン王立管弦楽団等と共演。その他、ミラノ大聖堂やヴァチカンでもコンサートに出演する等、世界各地で出演を重ねる。国内においても、新国立劇場、二期会を中心に活躍の場を広げ、多数のオペラ及びコンサートで大役を演じ好評を博す。イタリアの太陽を想わせる輝きのある声と華を持つ日本を代表するテノールとして多くのファンを魅了している。二期会会員。東京藝術大学、武蔵野音楽大学講師。出身地・福島県二本松市の観光大使。

14 大会参加費

5,000円

15 申込方法

①大会参加費を下記にお振込みください

銀行名：ふくしま未来農業共同組合（金融機関番号：4047）
支店名：川俣支店（店舗番号：038）
口座種別：普通
口座番号：0064481
口座名義：福島県音楽教育研究会 大内 伸一
（フクシマケンオンカクキヨウイクケンキユウカイ オオウチ シンイチ）

※お一人分ずつお振込みください。複数人分をまとめて振り込むと確認が取れません。
※振込手数料は参加者のご負担でお願いします。

②以下のURLにアクセスし、フォームに入力してください

<https://forms.gle/8zLKaWkh6njFy7kB7>



※フォームでは大会参加費の振込の確認をさせていただきます。

フォーム入力前に振込を完了したうえで、「振込日」「振込依頼人」の入力をお願いします。

申込期日：10/27（月）



大会に関する問い合わせ

〒960-0101

福島県福島市瀬上町字一ノ坪28 福島市立瀬上小学校内

第73回東北音楽教育研究大会福島大会実行委員会事務局長 佐藤章具

TEL：024-553-1011 E-Mail: senoue-e@fcs.ed.jp

16 会場案内



- 福島駅からのアクセス《福島交通バス》
信夫山循環線（4号線先回り）、掛田線、保原線、川俣線、梁川線
⇒「東高校前」下車徒歩1分
- ★ 福島市音楽堂までのアクセス《福島交通バス「東高校前」乗車》
信夫山循環線（4号線先回り）、掛田線、保原線、川俣線、梁川線
⇒「日赤前」下車徒歩3分
- ◆ 駐車場：福島競馬場第1駐車場（徒歩15分）



- 福島駅からのアクセス《福島交通バス》
信夫山循環線（4号線先回り）、掛田線、保原線、川俣線、梁川線
⇒「堀河町」下車徒歩7分
- ★ 福島市音楽堂までのアクセス《福島交通バス「堀川町」乗車》
信夫山循環（13号線先回り）、梁川線（月の輪経由）、藤田線、保原線（月の輪経由）、月の輪台団地線、梁川線（月の輪経由）
⇒「日赤前」下車徒歩3分
- ◆ 駐車場：松川河川敷駐車場（徒歩5分）



- 福島駅からのアクセス《徒歩17分》
- ◆ 駐車場：福島競馬場第1駐車場
※福島高校には駐車場はありません。シャトルバスを運行します。
- ★ 駐車場、福島市音楽堂までのアクセス《シャトルバス》
※シャトルバスは参加申込の際に事前予約が必要です。
- 駐車場→福島高校
第1便：8：50発
第2便：9：05発
第3便：9：20発
- 福島高校→音楽堂
第1便：10：40発
第2便：10：55発



- ◆ 駐車場：福島競馬場前第1駐車場（徒歩5分）